

| | | | | |
|--|---|------|-----------------|-----|
| 平成 24 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス | | | | |
| 教科目名 | 総合国語 | 担当教員 | 宮口典之 千葉軒士 (非常勤) | |
| 学年学科 | 3年 全学科 | 通年 | 必修 | 2単位 |
| 学習・教育目標 | (A-1) 20% (C-1) 80% | | | |
| 授業の目標と期待される効果： 第 2 学年までの学習成果をふまえ、国語の能力のさらなる育成を目的としている。 ① 語句の知識を増す。 ② 文脈の中で語句を理解する。 ③ 論理の展開を把握する。 ④ 内容を要約する。 ⑤ 背景となる文化についての関心を深める。 ⑥ 適確に表現する。 | 成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 50 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点 ＋課題・小テスト 50 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計し得点率 (%) で成績をつける 達成度評価の基準： 教科書レベルでの授業内容の理解について、以下の項目に関する試験・課題に対して 6 割以上の正答レベルまで達していること。 ① 語句の知識・理解は増したか。 ② 論理の展開を把握し、内容の要約ができたか。 ③ 文化についての関心は深まったか。 ④ 適確な表現はできたか。 | | | |
| | 授業の進め方とアドバイス： 授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 参考となる資料は、授業時に適宜紹介するので、各自で参照すること。 | | | |
| 教科書および参考書： 新編 現代文 改訂版 (柴田武他・三省堂) 新編 現代文 改訂版 課題ノート (三省堂) 他に辞書等 | | | | |
| 授業の概要と予定：前期 | | | | |
| 第 1 回：評論 (1) | | | | |
| 第 2 回：評論 (2) | | | | |
| 第 3 回：評論 (3) | | | | |
| 第 4 回：評論 (4) | | | | |
| 第 5 回：小説 (1) | | | | |
| 第 6 回：小説 (2) | | | | |
| 第 7 回：小説 (3) | | | | |
| 第 8 回：中間試験 | | | | |
| 第 9 回：評論 (5) | | | | |
| 第 10 回：評論 (6) | | | | |
| 第 11 回：評論 (7) | | | | |
| 第 12 回：評論 (8) | | | | |
| 第 13 回：小説 (4) | | | | |
| 第 14 回：小説 (5) | | | | |
| 第 15 回：小説 (6) | | | | |
| 期末試験 | | | | |
| 第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など) | | | | |

| 授業の概要と予定：後期 |
|---------------------------|
| 第17回：評論（9） |
| 第18回：評論（10） |
| 第19回：評論（11） |
| 第20回：評論（12） |
| 第21回：詩・俳句（1） |
| 第22回：詩・俳句（2） |
| 第23回：詩・俳句（3） |
| 第24回：中間試験 |
| 第25回：評論（13） |
| 第26回：評論（14） |
| 第27回：評論（15） |
| 第28回：評論（16） |
| 第29回；小説（7） |
| 第30回：小説（8） |
| 第31回：小説（9） |
| 期末試験 |
| 第32回：フォローアップ（期末試験の解答解説など） |